



# 佐農高だより

第5号 令和2年10月15日発行  
 佐賀県立佐賀農業高等学校 学校長 久富 光祐  
 佐賀県杵島郡白石町大字福田 1660.  
 TEL0952-84-2611 FAX0952-71-500  
 学校HP <http://www.education.saga.jp/hp/saganougyoukoukou/>



チャレンジ！佐農生 ～夢を実現するために～

## 第71回 佐賀農業高校文化祭・体育祭！！

10月1日（木）、2日（金）の2日間にわたり、第71回佐賀農業高等学校文化祭及び体育祭を挙行了しました。今年は新型コロナウイルス感染症予防対策のため、文化祭は外部立ち入り禁止、体育祭は3年生の保護者等のみ立ち入り許可という、感染予防の為の措置を行いながらの開催となりました。当初は開催自体危ぶまれておりましたが、生徒会役員が中心となり、学校全体がまとまった催しとなりました。

### 文化祭

文化祭は、生徒会執行部のオープニングムービーから盛大に幕を開けました。今年から始まった個人による芸能披露では、英語のスピーチやピアノとバイオリンの演奏など、個人個人が自らの特技を披露しました。オカリナ吹奏楽部は、映像を伴ったジブリメドレーや、「夜に駆ける」(YOASOBI)、「紅蓮華」(LiSA)を演奏し、壮大なハーモニーを奏でました。続く書道部のパフォーマンスでは、このような時期だからこそ人と人とのつながりを大切にしたいという思いを込めた「繋ぐ」をテーマに堂々とした字を書き上げました。

文化部のあとは各クラスの出し物がありました。1年生から3年生までの計9クラスが創意工夫し作り上げたステージ発表を行いました。それぞれの個性が表れ、学校全体が大いに盛り上がりました。特に3年生にとっては最後の文化祭ステージということもあり、就職試験準備のため時間がない中にも関わらず、非常に完成度の高い発表をしてくださいました。



### 体育祭

「昴のごとく、若さと絆で光り輝け！！」をテーマに第71回体育祭が挙行了されました。当日は一日中快晴でまさに体育祭日和。女子60m走、男子100m走から始まり、途中遅れることもなくスムーズに進行しました。新型コロナウイルス感染症予防の観点から、競技種目も例年と変更し、できるだけ密を避ける工夫を行いました。3年生はリーダー・衣装・パネルのそれぞれの役割を担い、夏休みの期間から着々と準備を進めていました。一番の見せ場である応援合戦では、保護者の方が見守られる中、どの団も大変素晴らしい、迫力のある応援を披露しました。生徒会役員たちは、競技種目の決定から、道具準備やテントの組み立てなど、裏方の仕事を頑張ってくださいました。3年生はこれから進学及び就職試験に移っていきますが、今後のさらなる活躍に期待しています！



### 青軍団長 野田夕楓（武雄中出身）

初めての団長を務めましたが、リーダーたちが支えてくれたおかげで、不安なく体育祭を迎えることができました。団長を通してたくさんの人と親しくなり、人としても成長することができたと実感しています。きつい練習についてきてくれた団員の皆に本当にありがとう。そして、コロナ禍にも関わらず体育祭を実施してくださった先生方、保護者の皆様には本当に感謝しています。体育祭は毎年必ずあるものだと思っていましたが、この舞台が「当たり前」ではなかったことに気づき、日々を大切にしながら生活したいと改めて感じています。

### 黄軍団長 石永樹（武雄中出身）

初めての団長で準備期間も短く焦ることも多々ありました。衣装へのこだわりが強く、特に衣装のメンバーには迷惑をかけました。団員の皆様にとっては覚えることが多く、戸惑うこともあったでしょうが、最後まで良い雰囲気でも活動してくれました。そのおかげで、昨年度に引き続き、総合優勝を掴み取れたと思っています。私はこの体育祭を通し、改めて団体で物事を進める難しさを実感し、それと同時に成し得たときの達成感を感じることができました。力不足ながら、こんな私についてきてくれたリーダーや団員の皆、本当にありがとう！



### 緑軍団長 山口陽世（武雄北中出身）

私は、結果よりも団の皆が緑軍でよかったと思えるような軍にしたいと団長に立候補しました。しかし全体練習では思うように練習が進まず、リーダーで何度も話し合い、変更を重ねたので、団員の皆様には本当に迷惑をかけたと思います。それでも応援優勝を取ることができたのは、協力してくれた皆のおかげです。本当に感謝しています。1、2年生の皆さん、来年は皆さんの番です。ぜひ素晴らしい体育祭になるよう、皆さんが中心となって軍を引っ張っていきましょう！

